

天草教育研究所報

題字 故野口 斌

平成25年7月5日発行 第136号

発行所 天草教育研究所
H.P.:http://www2.ocn.ne.jp/~edu/
編集発行人 松下 恭子
印刷 中野 印刷
22-5044

教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、教職員研修の充実と児童生徒活動の振興

ごあいさつ

天草教育研究所長
松下 恭子

本研究所は、設立以来、学校教育の各分野にわたって、教職員が主体になつて専門的な研究及び諸活動を行い、天草の教育振興に大きく寄与してきました。また各市町からは、本研究所の事業に対して毎年多大なるご支援をいただいております。

研究所が設立された当時からは、教科等の研修機会も増え、天草外の地域にも活動が広がってきています。しかし、私たち天草



種目	期日	展示会場
特別支援学級展	10/31	天草教育会館 11/1~11/4
科学発明展	10/16	
壁新聞展	10/17	
硬筆展	10/18	
毛筆展	10/18	
種目	期日	会場
小中学校音楽会	11/13	天草市民センター
英語発表会	10/15	稜南中学校

平成二十五年度 各部年間事業計画

児童文化部

体育部

種目	期日	会場
バレーボール	6/29	各会場
バスケットボール		
卓球	6/30	各会場
野球		
ソフトテニス	7/6	各会場
ソフトボール		
サッカー	7/6	各会場
ハンドボール		
剣道	7/7	天草市総合武道館
空手	9/25	本渡陸上競技場
陸上	10/18	競技場(五和町)

研修部

平成25年度 部門別研究会・講習会実施予定

名称	期日	場所
夏季書写講習会	7月26日	天草教育会館
情報機器活用研修会	8月20日	本渡東中学校
小学校理科実験講習会	8月20日	本渡南小学校
県中学校理科研究発表会	10~11月	上天草市
小中学校体育研究発表大会	1月24日	浦和小・有明中
県国語教育研究大会	1月31日	本渡北小学校
特別活動研究大会	11月22日	未定
図書館教育研究大会	12月上旬	亀川小学校
家庭科授業研究会	11月	未定
小学校社会科研究会	1~2月	本渡南小学校
中学校社会科研究会	1月中~下旬	未定
音楽授業研究会	未定	河浦小・天草中
技術家庭科研究大会	10月15日	今津中・阿村中
理科現地研修会	8月8日	御所浦
図工・美術教育実技研修会	8月22日	丸尾焼窯元

種目	期日	会場
ソフトボール	7/20	予備日7/21・28
水泳記録会	各部会(支部)の日	
陸上記録会	各部会(支部)の日	各会場
ミニバスケット	12/14	
サッカー	1/18	予備日1/19・25

天草教育研究所報は、年二回(七月と二月)発行しています。天草の学校や先生方の情報、児童生徒の活躍の様子を伝えていきます。

今回から、少しでも読みやすいように用紙サイズを一回り大きくしました。

編集作業は、教育研究所研修部調査委員七名で行っています。ご意見・ご要望等ありましたら研究所までお知らせください。(研修部長 坂本信也)

上天草市立 姫戸小学校

コミュニティ・スクール 平成24・25年度県指定

本校は、昨年度から熊本県指定「地域と共に創る熊本版コミュニティ・スクール推進事業」研究推進校として、「学校を拓き、地域を活かす熊本版コミュニティ・スクールの推進」に取り組んでいます。

昨年度は、学校運営協議会を立ち上げ、「地域人材の教育活動への活発な支援」「小中連携の推進・強化」などを行ってきました。

本年度は、学校運営協議会の一層の充実を図り、コミュニティ便りによる活動のねらい及び支援内容の一層の共有

① コミュニティ便りによる活動のねらい及び支援内容の一層の共有

② 町内の施設・事業所の積極的な活用

③ 父母・兄弟・祖父母等の各年代の交流を通じた支援人材と支援内容の拡充

④ 学校と地域・家庭の双方の方向性をもった取組の一層の充実

⑤ 更なる学校開放



等をめざしている。年度初めには四つの地域教育目標を設定し、めざす子ども像実現に向けた取組について協議し、その具体的方策の検討を行ってきているところです。

平成二十五年十一月二十九日(金)午後開催する研究発表会では、これまでの取組を公開し、皆様の学校・地域での取組の参考にしていただければと考えております。

保護者、地域の皆さまを対象として学校開放日「ウエルデー」を設定し、定の授業や行事を参観できるようにしました。

2 地域の方々には総合的な学習の時間、生活科の学習、道徳の時間等においてG.Tとしておいでいただいた。

さらに、低学年の学習補助として保護者・地域の方々



◇学校開放日「ウエルデー」においていただいた保護者・地域の方々

上天草市立 大矢野中学校

自立支援事業 平成24・25年度文科省指定

本校は、昨年度から文部科学省の指定を受け、自立支援事業「子ども一人一人の存在感がある魅力ある学校づくりをめざして」に、「子どもたちの自立支援事業」に取り組んでいます。

昨年度は、三つの視点で各校の共通実践事項を設定し、研究を行ってきました。今年度は各種関係団体等と連携を図り、学校復帰に向

けた体験活動も含めた取り組みを行っていきます。

1 研究主題「子ども一人一人の存在感がある魅力ある学校づくりをめざして」

子どもがいきいきと活動する場の充実と組織的な指導支援を基盤として、

2 研究内容

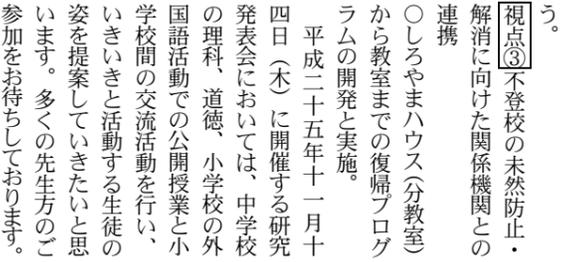
視点① 支持的風土のある学習集団づくり

○ほめる・励ます評価を行い、学び合いの指導の工夫改善を図りながら、生徒が共に高めあう授業づくりを行う。

視点② 絆づくりの場として

の学校教育活動等の充実

○花壇の整備や掲示などの環境教育の充実を図る。また、小学校間の交流活動や小学校中学校の交流活動を通じた人間関係づくりを行う。



視点③ 不登校の未然防止・解消に向けた関係機関との連携

○しろやまハウス(分教室)から教室までの復帰プログラムの開発と実施。

平成二十五年十一月十四日(木)に開催する研究発表会においては、中学校の理科、道徳、小学校の外国語活動での公開授業と小学校間の交流活動を行い、いきいきと活動する生徒の姿を提案していきたいと思

います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

◇亀川小学校は、平成二十四年四月宮地岳、柘宇土、亀場の三小学校が統合され、旧亀場小学校を校地校舎としてスタートしました。学校統合にあたり、学校がなくなる地域では、子ども

の声が届かなくなり寂しいという声や統合小学校は「遠くの学校」という声が開かれました。

そのため、「双方向性のある開かれた学校づくり」を最重要課題の一つに定め、保護者、地域の方々を信頼される学校づくりに努めることにしました。その取組をご紹介します。

1 保護者、地域の方々を対象として学校開放日「ウエルデー」を設定し、定の授業や行事を参観できるようにしました。

2 地域の方々には総合的な学習の時間、生活科の学習、道徳の時間等においてG.Tとしておいでいただいた。

さらに、低学年の学習補助として保護者・地域の方々



◇音読計算練習タイムで地域の方に学習補助として協力していただきました

活力ある学校

保護者、地域に信頼される学校をめざして

天草市立 亀川小学校

た学校づくりに努めていきたいと思ひます。